国 中 整 河 管 第 4 7 号
平成 27 年 12 月 10 日

各河川関係事務所長　殿

河 川 部 長
（公印省略）

河川管理施設等構造物台帳の改定について（通知）

標題の件については、昭和 53 年 2 月 28 日付け建中河管第 29 号の河川部長通知により「管理台帳作成要領（以下、「要領」という）」に基づき整備されている所だが、平成 26 年 4 月 1 日より河川維持管理ＤＢ（以下、RMDIS）が運用開始された事に伴い、別添「構造物等台帳作成要領」のとおり改めるので、平成 28 年 1 月 1 日以降に完成する施設より順次整備し、ＲＭＤＩＳへ登録されたい。

なお、「昭和 53 年 2 月 28 日付け建中河管第 29 号の河川部長通知」は廃止する。

この台帳作成については、平成 28 年度の土木工事共通仕様書（中国地整版）にこれに関する事項に修正することとしたので申し添える。

構造物等台帳作成要領

Ⅰ．目的

構造物台帳（以下、台帳という。）は、河川改修工事、維持修繕工事、災害復旧工事、許可工作物の内容等を記録、保存する事により河川の管理に資することを目的とする。

Ⅱ．管理

台帳は上記の目的に沿って作成されるものであるから、事務所は正確に記載及び河川維持管理ＤＢへ登録し、施設の適切な維持管理に利用を図るものとする。

台帳は河川法第 9 条の指定区間外及び、同法施行令第 2 条第 7 号の区間について作成し、事務所の河川管理担当課長が、責任をもって管理するものとする。

Ⅲ．様式

様式は次の 13 種類とする。

堤　防　台　帳		・・・	（ 様式 － １）
護　　岸	〃	・・・	（ 〃 － ２）
床　止　め	〃	・・・	（ 〃 － ３）
堰	〃	・・・	（ 〃 － ４）
水 門 ・ 閘 門	〃	・・・	（ 〃 － ５）
樋 門 ・ 樋 管	〃	・・・	（ 〃 － ６）
陸　　閘	〃	・・・	（ 〃 － ７）
揚 排 水 機 場	〃	・・・	（ 〃 － ８）
橋　　梁	〃	・・・	（ 〃 － ９）
伏せ越し・河底横過トンネル	〃	・・・	（ 〃 －１０）
浄　化　施　設	〃	・・・	（ 〃 －１１）
そ　の　他	〃	・・・	（ 〃 －１２）
平　面　図	〃	・・・	（ 〃 －１３）

注１：各様式に共通して位置図、一般図、現況写真等を併せて整備すること。

Ⅳ．記入要領

台帳は次により記載するものとする。

［各様式共通］（様式１～13）

(1)整理番号

整理番号は水系図の河川番号、河川区域告示番号図面番号及び工作物の種別毎の一連番号で整理する。

(2)水系名、河川名、支川名

各施設が設置されている水系名、河川名、支川名を記載する。

(3)所在地

各施設が設置されている都道府県名、市町村名、地先名を記載する。

(4)位置

各施設が設置されている左右岸の別、距離標（＿ｋ＿ｍ）を記載する。

［様式－１　堤防台帳］

(1)概要

堤防の完成年月日、施工年月日、施工業者を記載する。

(2)堤体材料

盛土材料の土質と採取場所を記載する。

(3)基礎地盤の概要

盛土前の状況をできるだけ詳しく記載する。

(4)護岸等の種類

法覆工種類、根固の種類、芝付、堤脚保護工等の種類を記載する。

［様式－２　護岸台帳］

(1)概要

堤防の完成年月日、施工年月日、施工業者を記載する。

(2)施設構造

高水護岸、小段、低水護岸、根固に分類し使用材料、型式、施工管理状況等を記載する。

(3)工種別コンクリート強度

設計基準強度を記載する。

(4)河床状況

現河床材料の状況及び平面的状況を記載する。

例）礫混じり砂利　水衝部

［様式－３　床止め台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的を記載する。

(2)構造及び諸元

本体構造及び基礎形式等の一般図等に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を

記載する。

(5)各構造体諸元等

敷高及び護床工の延長等について記載する。

［様式－４　堰台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的及び操作水位、基準（又は参考）水位観測所名を記載する。

(2)構造及び諸元

堰の形式構造、基礎形式及び可動部延長、扉門数等の一般図等に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

(8)各構造諸元等

敷高及び扉高・幅（扉等純径間）、護床工延長等について記載する。

［様式－５　水門・閘門台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的及び操作水位、基準（又は参考）水位観測所名を記載する。

(2)構造及び諸元

構造形式、基礎形式及び可動部延長、扉門数等の一般図等に記載される諸元を記載する。

なお、取水施設の場合は取水量及び灌漑面積を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

(8)各構造諸元等

敷高及び扉高・幅（扉等純径間）等について記載する。

［様式－６　樋門・樋管台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的及び操作水位、基準（又は参考）水位観測所名を記載する。

(2)構造及び諸元

構造形式、基礎形式及び可動部延長、扉門数等の一般図等に記載される諸元を記載する。

なお、取水施設の場合は取水量及び灌漑面積を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

(8)各構造諸元等

敷高及び扉高・幅（扉等純径間）等について記載する。

［様式－７　陸閘台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的及び操作水位、基準（又は参考）水位観測所名を記載する。

(2)構造及び諸元

構造形式、動力・駆動形式、本体高さ・幅及び扉門数等の一般図等に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

［様式－８　揚排水機場台帳］

(1)概要

施設の完成年月日、使用目的及び操作水位、最大排水量及び基準（又は参考）水位観測所名を記載する。

(2)構造及び諸元

本体構造、基礎形式及び吐口門数・敷高、ポンプ台数など一般図等に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

(8)ポンプ設備各構造諸元等

ポンプ口径、動力及び運転開始・停止水位等について記載する。

［様式－９　橋梁］

(1)概要

完成年月日、近接橋の有無及び路線区分等について記載する。

(2)構造及び諸元

橋長、幅員、計画交通量など一般図に記載される諸元を記載すると伴に、阻害率(%)、桁下余裕高、護床工など許可工作物技術審査に係る内容を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

［様式―１０　伏せ越し・河底横過トンネル台帳］

(1)概要

完成年月日、使用目的を記載する。

(2)構造及び諸元

本体構造、延長、口径、洪水流下方向及び土被り、工法など一般図に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

［様式－１１　浄化施設］

(1)概要

完成年月日、使用目的及び浄化方式・流量、対象河川流量を記載する。

(2)構造及び諸元

施設形状・規模、取水方法、曝気有無及び取水ポンプ規模・台数など一般図に記載される諸元を記載する。

(3)当該箇所の河川諸元

計画高水流量、計画高水位、現況（計画）堤防高さ等について記載する。

(4)操作体制

操作規則策定年月日及び委嘱・委託・直営等について記載する。

(5)機能

遠隔操作・監視、自重降下等の有無について記載する。

(6)津波

津波対策施設の対象の有無について記載する。対策対象施設の場合は想定津波設定年月を記載する。

(7)背後地

流下能力図などに記載されている、人口・土地利用・被害額・氾濫区域内人口等を記載する。

(8)ポンプ設備各構造諸元等

ポンプ口径、動力及び運転開始・停止水位等について記載する。

［様式－１２　その他］

様式―１～１１までの台帳で当てはまらないその他構造物（特殊堤など）の台帳として使用するものとし、構造一般図及び数値等を記入し分かりやすいものとする。

［様式－１３　平面図台帳］

(1)平面図台帳には次の事項を記載する。

イ．河川区域の境界（赤線で表示）

ロ．河川保全区域の境界（茶線で表示）

ハ．河川区域内の土地の国有、地方公共団体有、又は民有の別（河川管理者以外の管理に依る国有地及び地方公共団体又は民間の民有地を線で囲み、出来る限り権原を有する者名、面積等を記載する。）

ニ．主要な河川管理施設

ホ．法第 26 条の許可に係る工作物で主要なもの。

ヘ．その他必要事項

(2)上記(1)のニ及びホは工種別に次に示す要領で記載する。

工　　種	色　　別	工　　種	色　　別
路線工、堤防小段、天端	朱（薄色）	ブロック、石積(張)	橙実線 橙ヌリ
盛土法面、芝付	緑（薄色）	集水桝	紫実線で□とする
切土法面、掘削	青（薄色）	支道、階段	赤実線で支道輪郭をとる
側溝、水路	青実線 青色ヌリ	函渠、床版橋、樋門(管)	茶実線で輪郭をとり薄着色
管渠	紫実線	舗装	朱（薄色）
盲暗渠	紫点線	歩道	桃（薄色）
ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁	黄点線 黄色ヌリ	根固、床止工	茶（薄色）

(3)平面図台帳の作成分担図等は次による。

イ．河川管理担当課は、現況における河川平面図を作成し保存する。
（河川現況台帳の付属図の原図がある場合は、これによる。）

ロ．工事発注担当課は工事契約締結後に、当該工事施工区域の平面図（CAD）を工事業者に交付する。

ハ．工事請負者は平面図に(1)ニ及びホの内、当該工事に関する完成図の工種別表示、その他必要な事項を記入し、工事完成時に当該工事を担当する出張所に提出する。

ニ．担当出張所は工事請負者から提出された平面図に、当該工事施工区域及びこれに関連する区域について、(1)のイ～への内、該当する事項を記入し工事発注担当課を経由して、河川管理担当課に送付する。

位　　置　　図

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置				緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	堤防
名称					左					左	km	m	管理者		操作委託者						
		河川名			右					右	km	m	出張所		連絡先			整理番号		記入年月日	
		支川名									km	m	事務所								

図　　面

																				廃止・撤去	
読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左	km	m	緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	堤防
名称		河川名			右					右	km	m	管理者		操作委託者						
		支川名									km	m	出張所		連絡先			整理番号		記入年月日	
													事務所								

現　況　写　真

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左	km	m	緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	堤防
名称		河川名			右					右	km	m	管理者		操作委託者			整理番号		記入年月日	
		支川名									km	m	出張所		連絡先						
													事務所								

自 由 様 式

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置		緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	堤防
名称					左					左 km m	管理者		操作委託者						
		河川名			右					右 km m	出張所		連絡先			整理番号		記入年月日	
		支川名								km m	事務所								

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左 km m	緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	堤防
名称		河川名			右					右 km m	管理者		操作委託者			整理番号		記入年月日	
		支川名								km m	出張所		連絡先						
											事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	施工年月日	自 ～ 至
			施工業者	

背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km²	社会影響度		被害額	億円	氾濫区域内人口	千人

基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載
	改築予定年		その他特記事項	

構造及び諸元	堤体材料	
	基礎地盤の概況	
	施工管理概況	

護岸の種類	堤脚保護工	芝付工	法覆工	根固

その他特記事項	

当該箇所の河川諸元															
	計画高水流量	m³/s	計画高水位	TP + m	基準高	TP + 0.000 =TP+0.000									
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	TP + m									
	計画堤防高	左岸	TP + m	右岸	TP + m										
	計画高水敷高	左岸	TP + m	右岸	TP + m										
	計画の低水路の平均河床高	上流	TP + m	下流	TP + m										
	現況堤防高	左岸	TP + m	右岸	TP + m	調査年月									
	現況最深河床高	上流	TP + m	下流	TP + m	調査年月									
	堤内地盤高	左岸	TP + m	右岸	TP + m	調査年月									

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置				緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	護岸
名称		河川名			左				左	km		m	管理者		操作委託者			整理番号		記入年月日	
		支川名			右				右	km		m	出張所		連絡先						
										km		m	事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	施工年月日	自 ～ 至
			施工業者	

施設構造		
	高水	
	小段	
	低水	
	根固	

工種別コンクリート強度	高水	小段	低水	根固

河床状況	

当該箇所の河川諸元																
	計画高水流量	m³/s	計画高水位	TP	+	m	基準高	TP	+	0.000	=TP+0.000					
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	TP	+	m								
	計画堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m							
	計画高水敷高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m							
	計画の低水路の平均河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m							
	現況堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月						
	現況最深河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m	調査年月						
	堤内地盤高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月						

背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km²	社会影響度		被害額	億円	氾濫区域内人口	千人

基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない　等　自由記載
	改築予定年		その他特記事項	

その他特記事項	

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左 km + m	緯度		経度		種別	施設種別コード	01	施設種別名称	床止め
名称		河川名			右					右 km + m	管理者		操作委託者						
		支川名								km m	出張所		連絡先		直河管	整理番号		記入年月日	
											事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	使用目的		具体目的(その他の場合)	

構造及び諸元								
	本体構造1		本体構造2		その他の場合			
	基礎形式		その他の場合		本体全長	m	本体幅	m
	本体天端高	TP + m	水叩き高	TP + m	落差	m		
	護岸延長	上流 左岸 m	右岸 m	下流 左岸 m	右岸 m			
	高水敷保護工							
	その他付属施設							

当該箇所の河川諸元								
	計画高水流量	m³/s	計画高水位	TP + m	基準高	TP + 0.000 =TP+0.000		
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	TP + m		
	計画堤防高	左岸 TP + m	右岸 TP + m					
	計画高水敷高	左岸 TP + m	右岸 TP + m					
	計画の低水路の平均河床高	上流 TP + m	下流 TP + m					
	現況堤防高	左岸 TP + m	右岸 TP + m	調査年月				
	現況最深河床高	上流 TP + m	下流 TP + m	調査年月				
	堤内地盤高	左岸 TP + m	右岸 TP + m	調査年月				

背後地	人口	土地利用	河川・地形(氾濫規模)	km²	社会影響度	被害額	億円	氾濫区域内人口	千人

基準不適合箇所				
	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載
	改築予定年		その他特記事項	

その他特記事項	関連施設等

右岸からの各構造体諸元等

①								
	名称		構造形式1		構造形式2			
	構造形式3							
	敷高(基礎部)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	敷高(天端)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	魚道延長	m	魚道勾配	～				
	護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長 m				
	完成年月日							
	備考							

②								
	名称		構造形式1		構造形式2			
	構造形式3							
	敷高(基礎部)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	敷高(天端)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	魚道延長	m	魚道勾配	～				
	護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長 m				
	完成年月日							
	備考							

③								
	名称		構造形式1		構造形式2			
	構造形式3							
	敷高(基礎部)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	敷高(天端)	上流端 TP + m	下流端 TP + m					
	魚道延長	m	魚道勾配	～				
	護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長 m				
	完成年月日							
	備考							

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置				緯度		経度		種別	施設種別コード	02	施設種別名称	堰
名称		河川名			左				左	km	+	m	管理者		操作委託者						
		支川名			右				右	km	+	m	出張所		連絡先		直河管	整理番号		記入年月日	
										km		m	事務所								

概要									
完成年月日	年 月 日	使用目的		具体目的(その他の場合)					
運用水位	OP + m ～	OP + m	基準(又は参照)水位観測所名						

構造及び諸元									
堰の形式構造		その他の場合		本体全長	m				
基礎形式		その他の場合		固定部延長	m				
可動部延長	m	扉門数	門	扉総面積	m²	敷高	OP + m		
護岸延長	上流 左岸 m	右岸 m	下流 左岸 m	右岸 m					
湛水容量	千m³	維持流量	m³/s	高水敷保護工					
上屋・構造		管理橋		幅員	m				
ポンプ	設置台数 台	最大揚水量	m³/s	能力		形式		動力	
その他付属施設									

当該箇所の河川諸元									
計画高水流量	m³/s	計画高水位	OP + m	基準高	OP − 1.3000 =TP−1.300				
感潮区間		高潮区間		計画高潮位	OP + m				
計画堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m							
計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸 OP + m							
計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流 OP + m							
現況堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月						
現況最深河床高	上流 OP + m	下流 OP + m	調査年月						
堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月						

操作体制		その他		操作規則	制定 年 月 日				
機能	遠隔操作	遠隔監視		手動開閉装置					
	可搬式開閉装置			手動装置開閉時間	開 分	閉 分			
	自重降下			電力(ケーブル)二重化					
	浸水(耐水)対策								
津波	津波対策施設			想定津波設定年月					
背後地	人口	土地利用	河川・地形(氾濫規模)	km²	社会影響度	被害額 億円	氾濫区域内人口 千人		

基準不適合箇所					
基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載		
改築予定年		その他特記事項			

特記事項その他	
関連施設等	

右岸からの各構造体諸元等

①									
名称		構造形式1		その他の場合		構造形式2			
その他の場合(構造形式2)		構造形式3(動力等)		その他の場合		天端高	m		
敷高	OP + m	扉高	m	幅(扉等純径間)	m	扉面積	m²		
床版縦断延長	本体 m	魚道延長	m	魚道勾配	～				
護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長	上流 m	下流 m				
完成年月日									
備考									

②									
名称		構造形式1		その他の場合		構造形式2			
その他の場合(構造形式2)		構造形式3(動力等)		その他の場合		天端高	m		
敷高	OP + m	扉高	m	幅(扉等純径間)	m	扉面積	m²		
床版縦断延長	本体 m	魚道延長	m	魚道勾配	～				
護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長	上流 m	下流 m				
完成年月日									
備考									

③									
名称		構造形式1		その他の場合		構造形式2			
その他の場合(構造形式2)		構造形式3(動力等)		その他の場合		天端高	m		
敷高	OP + m	扉高	m	幅(扉等純径間)	m	扉面積	m²		
床版縦断延長	本体 m	魚道延長	m	魚道勾配	～				
護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長	上流 m	下流 m				
完成年月日									
備考									

④									
名称		構造形式1		その他の場合		構造形式2			
その他の場合(構造形式2)		構造形式3(動力等)		その他の場合		天端高	m		
敷高	OP + m	扉高	m	幅(扉等純径間)	m	扉面積	m²		
床版縦断延長	本体 m	魚道延長	m	魚道勾配	～				
護床工延長	上流 m	下流 m	水叩延長	上流 m	下流 m				
完成年月日									
備考									

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	都道府県	市区町村	地先名	位置		緯度		経度		種別	施設種別コード	03	施設種別名称	水門
名称		河川名		左				左	km + m	管理者		操作委託者		直河管	整理番号		記入年月日	
		支川名		右				右	km + m	出張所		連絡先						
									km m	事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	使用目的		具体目的(その他の場合)				
	操作水位(操作水深)	堤外水位(水深) m	基準(又は参照)水位観測所名						
	計画最大排水量又は取水量	m³/s	排水面積又は灌漑面積	km²					
構造及び諸元	本体構造		本体全長	m	本体断面	高さ m	幅 m		
	基礎形式		その他の場合						
	扉門数	門	扉総面積	m²	敷高	OP + m			
	護岸延長	低水 左岸 m	右岸 m	高水 左岸 m	右岸 m				
	上屋・構造		管理橋	幅員 m					
	ポンプ	設置台数 台	最大揚水量 m³/s	能力	形式	動力			
	その他付属施設								
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	m³/s	計画高水位	OP + m	基準高	OP − 1.3000 =TP−1.3000			
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	OP + m			
	計画堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m						
	計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸 OP + m						
	計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流 OP + m						
	現況堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月					
	現況最深河床高	上流 OP + m	下流 OP + m	調査年月					
	堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月					
操作体制		その他		操作規則	制定 年 月 日				
機能	遠隔操作	遠隔監視		手動開閉装置					
	可搬式開閉装置		手動装置開閉時間	開 分	閉 分				
	自重降下		電力(ケーブル)二重化						
	浸水(耐水)対策								
津波	津波対策施設		想定津波設定年月						
背後地	人口	土地利用	河川・地形(氾濫規模)	km²	社会影響度	被害額 億円	氾濫区域内人口 千人		
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載					
	改築予定年		その他特記事項						
その他特記事項	関連施設等								

下流または右岸からの各構造体諸元等

①	名称		構造形式1		その他の場合				
	構造形式2		その他の場合						
	構造形式3(動力)		その他の場合		構造形式4(巻上等)				
	その他の場合(構造形式4)		敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m			
	扉面積	m²	予備門扉(角落とし含む)		完成年月日				
	備考								
②	名称		構造形式1		その他の場合				
	構造形式2		その他の場合						
	構造形式3(動力)		その他の場合		構造形式4(巻上等)				
	その他の場合(構造形式4)		敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m			
	扉面積	m²	予備門扉(角落とし含む)		完成年月日				
	備考								
③	名称		構造形式1		その他の場合				
	構造形式2		その他の場合						
	構造形式3(動力)		その他の場合		構造形式4(巻上等)				
	その他の場合(構造形式4)		敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m			
	扉面積	m²	予備門扉(角落とし含む)		完成年月日				
	備考								
④	名称		構造形式1		その他の場合				
	構造形式2		その他の場合						
	構造形式3(動力)		その他の場合		構造形式4(巻上等)				
	その他の場合(構造形式4)		敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m			
	扉面積	m²	予備門扉(角落とし含む)		完成年月日				
	備考								
⑤	名称	1号ゲート	構造形式1		その他の場合				
	構造形式2		その他の場合						
	構造形式3(動力)		その他の場合		構造形式4(巻上等)				
	その他の場合(構造形式4)		敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m			
	扉面積	m²	予備門扉(角落とし含む)		完成年月日				
	備考								

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置		緯度		経度		種別	施設種別コード	04	施設種別名称	樋門・樋管
名称		河川名			左				左	km + m	管理者		操作委託者		直河管	整理番号		記入年月日	
		支川名			右				右	km + m	出張所		連絡先						
										km m	事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	使用目的		具体目的(その他の場合)												
	操作水位(操作水深)	堤外水位(水深) m	基準(又は参照)水位観測所名														
	計画最大排水量又は取水量	m³/s	排水面積又は灌漑面積	km²													
構造及び諸元	本体構造	その他の場合	函体全長	m	函体断面	高さ m											
	基礎形式	その他の場合	函体種別			幅 m											
	扉門数	門	扉総面積	m²	敷高	OP + m											
	護岸延長	低水 m	高水 m	遮水工													
	上屋・構造	構造	管理橋	幅員 m													
	ポンプ	設置台数 台	最大揚水量 m³/s	能力	形式	動力											
	その他付属施設																
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	m³/s	計画高水位	OP + m	基準高	OP − 1.3000 =TP−1.3000											
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	OP + m											
	計画堤防高	左岸 OP + m	右岸	OP + m													
	計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸	OP + m													
	計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流	OP + m													
	現況堤防高	左岸 OP + m	右岸	OP + m	調査年月												
	現況最深河床高	上流 OP + m	下流	OP + m	調査年月												
	堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸	OP + m	調査年月												
操作体制		その他	操作規則	制定 年 月 日													
機能	遠隔操作	遠隔監視	手動開閉装置														
	可搬式開閉装置		手動装置開閉時間	開 分	閉 分												
	自重降下		電力(ケーブル)二重化														
	浸水(耐水)対策																
津波	津波対策施設		想定津波設定年月														
背後地	人口	土地利用	河川・地形(氾濫規模)	km²	社会影響度	被害額 億円	氾濫区域内人口 千人										
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無	不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載														
	改築予定年	その他特記事項															
その他特記事項	関連施設等																

下流または右岸からの各構造体諸元等

①	名称	構造形式1	その他の場合									
	構造形式2	その他の場合	構造形式3(動力)									
	その他の場合(構造形式3)	構造形式4(巻上等)	その他の場合									
	敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m	扉面積 m²							
	径間長 m	予備門扉(角落とし含む)	完成年月日									
	備考											
②	名称	構造形式1	その他の場合									
	構造形式2	その他の場合	構造形式3(動力)									
	その他の場合(構造形式3)	構造形式4(巻上等)	その他の場合									
	敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m	扉面積 m²							
	径間長 m	予備門扉(角落とし含む)	完成年月日									
	備考											
③	名称	構造形式1	その他の場合									
	構造形式2	その他の場合	構造形式3(動力)									
	その他の場合(構造形式3)	構造形式4(巻上等)	その他の場合									
	敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m	扉面積 m²							
	径間長 m	予備門扉(角落とし含む)	完成年月日									
	備考											
④	名称	構造形式1	その他の場合									
	構造形式2	その他の場合	構造形式3(動力)									
	その他の場合(構造形式3)	構造形式4(巻上等)	その他の場合									
	敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m	扉面積 m²							
	径間長 m	予備門扉(角落とし含む)	完成年月日									
	備考											
⑤	名称	構造形式1	その他の場合									
	構造形式2	その他の場合	構造形式3(動力)									
	その他の場合(構造形式3)	構造形式4(巻上等)	その他の場合									
	敷高	OP + m	扉高 m	幅(扉等純径間) m	扉面積 m²							
	径間長 m	予備門扉(角落とし含む)	完成年月日									
	備考											

構 造 諸 元 等

廃止・撤去																			
読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置			緯度		経度		種別	施設種別コード	06	施設種別名称	陸閘
名称		河川名			左					左	km + m	管理者		操作委託者						
		支川名			右					右	km + m	出張所		連絡先			整理番号		記入年月日	
											km m	事務所								

概要	完成年月日		年	月	日	使用目的		その他の具体的内容		操作体制		その他		操作規則		制定	年	月	日												
	操作水位（操作水深）	堤外水位（水深）		m	基準（又は参照）水位観測所名					機能	遠隔操作		遠隔監視		手動開閉装置																
構造及び諸元	構造形式1		その他の場合								可搬式開閉装置			手動装置開閉時間	開	分	閉	分													
	構造形式2（動力）		その他の場合								自重降下			電力(ケーブル)二重化																	
	構造形式3（駆動）					本体全長		m			浸水(耐水)対策																				
	本体断面	高さ	m	幅	m	扉門数		門	扉総面積	㎡	津波	津波対策施設			想定津波設定年月																
	敷高	OP +	m	扉純径間	m	扉高		m	扉面積	㎡	背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km²	社会影響度		被害額		億円	氾濫区域内人口		千人					
	予備門扉（角落とし含む）			操作室・構造							その他特記事項	関連施設等																			
	その他付属施設																														
当該箇所の河川諸元	計画高水流量		㎥/s	計画高水位	OP +	m	基準高	OP −	1.3000	=TP−1.300																					
	感潮区間			高潮区間		計画高潮位	OP +	m																							
	計画堤防高	左岸	OP +	m	右岸	OP +	m																								
	計画高水敷高	左岸	OP +	m	右岸	OP +	m																								
	計画の低水路の平均河床高	上流	OP +	m	下流	OP +	m																								
	現況堤防高	左岸	OP +	m	右岸	OP +	m	調査年月																							
	現況最深河床高	上流	OP +	m	下流	OP +	m	調査年月																							
	堤内地盤高	左岸	OP +	m	右岸	OP +	m	調査年月																							

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左 km + m	緯度		経度		種別	施設種別コード	08	施設種別名称	排水機場
名称		河川名			右					右 km + m	管理者		操作委託者		直河管	整理番号		記入年月日	
		支川名								km m	出張所		連絡先						
											事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	使用目的		その他の場合						
	操作水位（操作水深）	堤外水位（水深） m	堤内水位（水深） m	基準（又は参照）水位観測所名							
	最大揚排水量	㎥/s	灌漑面積又は排水面積	㎢							
構造及び諸元	本体構造		その他の場合								
	基礎形式		その他の場合								
	吐口門数	門	吐口面積 ㎡	吐口敷高 OP + m							
	機場上屋・構造		ポンプ	設置台数 台							
	その他付属施設										
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	㎥/s	計画高水位 OP + m	基準高 OP − 1.3000 =TP−1.300							
	感潮区間		高潮区間	計画高潮位 OP + m							
	計画堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m								
	計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸 OP + m								
	計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流 OP + m								
	現況堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月							
	現況最深河床高	上流 OP + m	下流 OP + m	調査年月							
	堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月							
操作体制		その他	操作規則	制定 年 月 日							
機能	遠隔操作	遠隔監視	手動開閉装置								
	可搬式開閉装置		手動装置開閉時間	開 分 閉 分							
	自重降下		電力(ケーブル)二重化								
	浸水(耐水)対策										
津波	津波対策施設		想定津波設定年月								
背後地	人口	土地利用	河川・地形（氾濫規模）	㎢	社会影響度	被害額 億円	氾濫区域内人口 千人				
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無	不適合内容	構造令第〇条を満たさない　等　自由記載								
	改築予定年	その他特記事項									
特記事項 その他	関連施設等										

ポンプ設備各構造体諸元等

①	名称	構造形式	その他の場合								
	ポンプ口径 m	動力	その他の場合								
	自家発電設備	その他の場合	ポンプ据付高 OP + m								
	運転開始水位 OP + m	運転停止水位 OP + m	計画全揚程 m								
	最大揚排水量 ㎥/s	計画実揚程 m	完成年月日								
	備考										
②	名称	構造形式	その他の場合								
	ポンプ口径 m	動力	その他の場合								
	自家発電設備	その他の場合	ポンプ据付高 OP + m								
	運転開始水位 OP + m	運転停止水位 OP + m	計画全揚程 m								
	最大揚排水量 ㎥/s	計画実揚程 m	完成年月日								
	備考										
③	名称	構造形式	その他の場合								
	ポンプ口径 m	動力	その他の場合								
	自家発電設備	その他の場合	ポンプ据付高 OP + m								
	運転開始水位 OP + m	運転停止水位 OP + m	計画全揚程 m								
	最大揚排水量 ㎥/s	計画実揚程 m	完成年月日								
	備考										
④	名称	構造形式	その他の場合								
	ポンプ口径 m	動力	その他の場合								
	自家発電設備	その他の場合	ポンプ据付高 OP + m								
	運転開始水位 OP + m	運転停止水位 OP + m	計画全揚程 m								
	最大揚排水量 ㎥/s	計画実揚程 m	完成年月日								
	備考										
⑤	名称	構造形式	その他の場合								
	ポンプ口径 m	動力	その他の場合								
	自家発電設備	その他の場合	ポンプ据付高 OP + m								
	運転開始水位 OP + m	運転停止水位 OP + m	計画全揚程 m								
	最大揚排水量 ㎥/s	計画実揚程 m	完成年月日								
	備考										

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置			緯度		経度		種別	施設種別コード	09	施設種別名称	橋梁
名称		河川名			左					左 km + m		管理者		操作委託者		直河管	整理番号		記入年月日	
		支川名			右					右 km + m		出張所		連絡先						
										km m		事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	近接橋	有無					
	橋梁の起点		路線区分						
構造及び諸元	構造形式1	橋種	構造形式2						
	構造形式3								
	橋長	m	幅員	m	設計荷重	(荷重)			
	計画交通量	台/日							
	設計基準名・制定年								
	設計年次	道路橋示方書等適用年	耐震区分	耐震補強実施年					
	護岸延長	低水 左岸 m	右岸 m	高水 左岸 m	右岸 m				
	最小径間長	m	阻害率(%)	%					
	桁下高	m	桁下余裕高	m	径間数				
	平面線形								
	橋台(左岸)	有無	型式	橋台(右岸)	有無	型式			
		基礎構造			基礎構造				
		橋台底面高 OP + m			橋台底面高 OP + m				
	護床工	有無	設置箇所						
		敷高	上流端 OP + m	下流端 OP + m					
	管理用通路	左岸 形状	右折レーン	高さ m(以上)	幅 m				
		右岸 形状	右折レーン	高さ m(以上)	幅 m				
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	m³/s	計画高水位	OP + m	基準高 OP − 1.3000 =TP−1.300				
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	OP + m			
	計画堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m						
	計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸 OP + m						
	計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流 OP + m						
	現況堤防高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月					
	現況最深河床高	上流 OP + m	下流 OP + m	調査年月					
	堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸 OP + m	調査年月					
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載					
	改築予定年		その他特記事項						
その他	添架物の状況	有無							
	橋面排水の処理	河川内直接排水	有無						

その他特記事項	関連施設等

構造及び諸元(橋脚)								
橋脚1	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚2	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚3	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚4	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚5	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚6	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚7	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚8	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚9	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚10	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚11	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚12	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚13	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚14	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚15	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					
橋脚16	橋脚NO		型式		基礎構造			
	護床工	敷高 OP + m	設計時基礎上面高 OP + m					

構 造 諸 元 等

廃止・撤去	廃止・撤去

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左	km + m	緯度		経度		種別	施設種別コード	10	施設種別名称	伏せ越し、河底横過
名称		河川名			右					右	km + m	管理者		操作委託者		直河管	整理番号		記入年月日	
		支川名									km m	出張所		連絡先						
												事務所								

概要	完成年月日	年	月	日	使用目的														
構造及び諸元	本体構造1		本体構造2		その他の場合														
	延長（全長）	m		R=	m	洪水流下方向	度												
	本体口径	外径（縦）	m	外径（横）	m	内径（縦）	m	内径（横）	m										
	内部主要管径1	外径	m	内径	m														
	内部主要管径2	外径	m	内径	m														
	土被り（設置時）	土被り		L=	m ＞ 1.5×D＋2m（= m） ※河底横過 ＞ 2m ※伏越し														
		既設構造物との距離		L=	m ＞ 1.5×D（= m）														
				構造物名															
	工法																		
	制水ゲート	ゲート有無	左岸		右岸														
		ゲートの位置（裏のり尻より）		左															
				右															
	管内流速	m/s																	
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	m^3/s		計画高水位	TP + m	基準高	TP + 0.000 =TP+0.000												
	感潮区間			高潮区間		計画高潮位	TP + m												
	計画堤防高	左岸	TP + m	右岸	TP + m														
	計画高水敷高	左岸	TP + m	右岸	TP + m														
	計画の低水路の平均河床高	上流	TP + m	下流	TP + m														
	現況堤防高	左岸	TP + m	右岸	TP + m	調査年月													
	現況最深河床高	上流	TP + m	下流	TP + m	調査年月													
	堤内地盤高	左岸	TP + m	右岸	TP + m	調査年月													

操作体制		その他		操作規則		制定	年	月	日										
背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km^2	社会影響度		被害額		億円	氾濫区域内人口	千人					
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載															
	改築予定年		その他特記事項																
特記事項その他	関連施設等																		

構造諸元等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置	左 km m	緯度		経度		種別	施設種別コード	11	施設種別名称	浄化施設
名称		河川名			左		長野市			右 km m	管理者		操作委託者			整理番号		記入年月日	
		支川名			右					km m	出張所		連絡先						
											事務所								

概要	完成年月日	年 月 日	使用目的		その他の場合			
	浄化方式							
	浄化流量	㎥/s	対象河川流量	㎥/s				
構造及び諸元	施設形状及び規模	施設本体容量 ㎥						
	取水方法		曝気有無					
	取水ポンプ規模	㎥/s	その他の場合		ポンプ台数	台		
	ブロワ規模	㎥/s	その他の場合		ブロワ台数	台		
	建屋・構造							
	その他付属施設							
当該箇所の河川諸元	計画高水流量	㎥/s	計画高水位	OP + m	基準高	OP − 1.3000 =TP−1.300		
	感潮区間		高潮区間		計画高潮位	OP + m		
	計画堤防高	左岸 OP + m	右岸	OP + m				
	計画高水敷高	左岸 OP + m	右岸	OP + m				
	計画の低水路の平均河床高	上流 OP + m	下流	OP + m				
	現況堤防高	左岸 OP + m	右岸	OP + m	調査年月			
	現況最深河床高	上流 OP + m	下流	OP + m	調査年月			
	堤内地盤高	左岸 OP + m	右岸	OP + m	調査年月			
操作体制		その他		操作規則	制定 年 月 日			
機能	遠隔操作		遠隔監視		手動開閉装置			
	可搬式開閉装置		手動装置開閉時間	開 分	閉 分			
	自重降下		電力(ケーブル)二重化					
	浸水(耐水)対策							
津波	津波対策施設		想定津波設定年月					
背後地	人口	土地利用	河川・地形(氾濫規模)	km²	社会影響度	被害額	億円	氾濫区域内人口 千人
基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無		不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載				
	改築予定年		その他特記事項					
特記事項その他	関連施設等							

ポンプ設備各構造体諸元等

①	名称		構造形式		その他の場合			
	ポンプ口径	m	動力		その他の場合			
	自家発電設備		その他の場合		ポンプ据付高	OP + m		
	運転開始水位	OP + m	運転停止水位	OP + m	計画全揚程	m		
	最大揚排水量	㎥/s	計画実揚程	m	完成年月日			
	備考							
②	名称		構造形式		その他の場合			
	ポンプ口径	m	動力		その他の場合			
	自家発電設備		その他の場合		ポンプ据付高	OP + m		
	運転開始水位	OP + m	運転停止水位	OP + m	計画全揚程	m		
	最大揚排水量	㎥/s	計画実揚程	m	完成年月日			
	備考							
③	名称		構造形式		その他の場合			
	ポンプ口径	m	動力		その他の場合			
	自家発電設備		その他の場合		ポンプ据付高	OP + m		
	運転開始水位	OP + m	運転停止水位	OP + m	計画全揚程	m		
	最大揚排水量	㎥/s	計画実揚程	m	完成年月日			
	備考							
④	名称		構造形式		その他の場合			
	ポンプ口径	m	動力		その他の場合			
	自家発電設備		その他の場合		ポンプ据付高	OP + m		
	運転開始水位	OP + m	運転停止水位	OP + m	計画全揚程	m		
	最大揚排水量	㎥/s	計画実揚程	m	完成年月日			
	備考							
⑤	名称		構造形式		その他の場合			
	ポンプ口径	m	動力		その他の場合			
	自家発電設備		その他の場合		ポンプ据付高	OP + m		
	運転開始水位	OP + m	運転停止水位	OP + m	計画全揚程	m		
	最大揚排水量	㎥/s	計画実揚程	m	完成年月日			
	備考							

構 造 諸 元 等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地	左	都道府県	市区町村	地先名	位置	左	km	m	緯度		経度		種別	施設種別コード	99	施設種別名称	その他
名称		河川名			右					右	km	m	管理者		操作委託者			整理番号		記入年月日	
		支川名									km	m	出張所		連絡先						
													事務所								

概要	完成年月日		年	月	日	使用目的		操作体制		その他		操作規則		制定		年	月	日							
								背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km²	社会影響度		被害額		億円	氾濫区域内人口		千人		

構造及び諸元	施設の形式・規模等		基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無	不適合内容	構造令第〇条を満たさない　等　自由記載
				改築予定年	その他特記事項	
	その他付属施設		その他特記事項			

当該箇所の河川諸元	計画高水流量		m³/s	計画高水位	TP	+	m	基準高	TP	+	0.000	=TP+0.000							
	感潮区間			高潮区間		計画高潮位	TP	+	m										
	計画堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m										
	計画高水敷高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m										
	計画の低水路の平均河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m										
	現況堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月									
	現況最深河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m	調査年月									
	堤内地盤高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月									

構 造 諸 元 等

廃止・撤去	

読み		水系名		所在地		都道府県	市区町村	地先名	位置	左	km	m	緯度		経度		種別	施設種別コード		施設種別名称	平面図
名称		河川名			左					右	km	m	管理者		操作委託者						
		支川名			右						km	m	出張所		連絡先			整理番号		記入年月日	
											km	m	事務所								

概要	完成年月日		年	月	日	使用目的		操作体制		その他		操作規則		制定		年	月	日							
								背後地	人口		土地利用		河川・地形（氾濫規模）		km²	社会影響度		被害額		億円	氾濫区域内人口		千人		

構造及び諸元	施設の形式・規模等		基準不適合箇所	基準不適合箇所の有無	不適合内容	構造令第〇条を満たさない 等 自由記載
				改築予定年	その他特記事項	
	その他付属施設		その他特記事項			

当該箇所の河川諸元	計画高水流量		m³/s	計画高水位	TP	+	m	基準高	TP	+	0.000	=TP+0.000					
	感潮区間			高潮区間		計画高潮位	TP	+	m								
	計画堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m								
	計画高水敷高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m								
	計画の低水路の平均河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m								
	現況堤防高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月							
	現況最深河床高	上流	TP	+	m	下流	TP	+	m	調査年月							
	堤内地盤高	左岸	TP	+	m	右岸	TP	+	m	調査年月							